

「はじめての落語」

～寄席で出会う“笑い”と“人情”的世界～

落語はもともと、庶民の暮らしに根ざした大衆芸能です。落語のルーツは江戸時代、庶民の集う街角や茶屋から生まれ、現代にいたるまで多くの人々を笑わせてきました。「落語」とは何か——ひとりの演者がさまざまな役を演じ分け、扇子や手ぬぐいといった小道具、シンプルな舞台セットで“世界”を描き出します。

本、講座では実際に落語を聴いて頂いた後、その演目に関する語彙・文化・習慣などの背景知識を学びます。また、個別の演目の解説とは別に、授業の後半では、教科書を使って初心者を対象とした落語の概論的な内容を扱います。落語に関する素朴な疑問、話芸の歴史、速記からネット配信までのメディアの変遷など、興味が深まるテーマを分かり易くまとめて学習します。

落語家・春風亭昇吉が、落語の歴史や楽しみ方、知っておきたい鑑賞のポイントまで、初めての方にも分かりやすくお伝えし、落語を通して人生が楽しく、豊かになるような事柄を扱いたいと思います。

【講師紹介】春風亭 昇吉

史上初の東京大学出身落語家。大学時代に全日本学生落語選手権・策伝大賞で優勝し、卒業時には日本人で唯一、東京大学総長大賞に輝く。大学卒業後、「笑点」司会や新作落語で著名な春風亭昇太師匠に弟子入りし、厳しい修業を経て2021年に真打昇進。

現在は高座だけでなく、テレビ・ラジオ番組の司会や大学講師としても幅広く活躍。落語のユニバーサルデザイン化にも尽力し、あらゆる世代・立場の人が楽しめる落語を目指している。著書に「マンガでわかる落語」（誠文堂新光社）がある。



【講師】春風亭 昇吉

■日 時 2025年10月6日、10月20日、11月17日、11月24日、
12月8日、12月15日

■授業テーマ

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 第1回「富久」落語ビギナーの素朴な疑問 | 第4回「宿屋の仇討」師匠と弟子の関係 |
| 第2回「禁酒番屋」落語家の亭号 | 第5回「阿武松」古典と新作 |
| 第3回「蜘蛛駕籠」名人列伝 | 第6回「甲府い」江戸切絵図で歩く落語の舞台 |



【教科書】マンガでわかる落語

■曜日・時間 月曜日 14:00～15:30

■定員 12名（先着順）

■受講料 全6回 9,000円(税込) 教材費 1,650円

※教科書「マンガでわかる落語、春風亭昇吉／著」をお持ちでない方。

■会場 カルツツかわさき 中会議室3（10/6のみ大会議室1）

■持ち物 筆記用具、ノート、教科書

*教材、内容は予告なく変更する場合がございます。 *受講生が一定数に達しない場合等、やむを得ず講座を中止にする場合がございます。

●募集期間：9月6日（土）10:00～9月28日（日）18:00

*先着順のため定員数に達しだい受付を終了させていただきます。

●お申し込み方法：①<カルツツかわさき> 1階総合受付でのお手続き

②お電話によるお申し込み（☎ 044-222-5223）

③<カルツツかわさき> ホームページからWEBでのお申し込み

*9月28日（日）18:00までに、<カルツツかわさき> 1階総合受付にて受講料のお支払いをお願いいたします



<お申し込み・お問い合わせ>

Tel. 044-222-5223

Fax. 044-222-5122

Mail. culttz-support@c-linkage.co.jp

〒210-0011 川崎市川崎区富士見1-1-4

<アクセス>

◎JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩15分

◎川崎駅東口バスターミナルより乗車5分「カルツツかわさき・富士見公園」下車すぐ

